

信州のみち



諏訪湖スマートインターチェンジ
令和7年7月27日供用開始

巻頭言

道路ネットワークの機能強化と国土強靱化の推進 1
長野県道路整備期成同盟会 会長 依田 明善

時の話題

緊急輸送道路ネットワーク計画及び道路啓開計画の見直し .. 1
第1次国土強靱化実施中期計画について 1
長野県建設部道路建設課

供用箇所の紹介

諏訪湖スマートインターチェンジの開通 2
岡谷市長 早出 一真
諏訪市長 金子ゆかり
主な供用箇所一覧 (R6.12 ~ R8.1) 2
国道148号 小谷村 雨中・岡岡バイパスの開通 3
小谷村長 中村 義明
雨中・岡岡バイパス対策委員会 委員長 細澤 忠史
須坂長野東インターチェンジ周辺地区開発に伴う道路整備 .. 3
須坂市長 三木 正夫
福島町区長 丸山 悦雄

国道418号 天龍村 福島トンネルの開通 4
天龍村長 永嶺 誠一
天龍村福島地区 区長 熊谷 大喜
村道の供用開始 泰阜村 4
泰阜村長 横前 明
主要地方道中津川田立線 南木曾町 田立大橋の開通 .. 4
南木曾町長 向井 裕明

地域の道から

道の駅の紹介 5・6
遠山郷 (飯田市)
美ヶ原高原 (上田市)
しなの (信濃町)
日本風景街道の活動状況 6
千曲川・花の里山風景街道、信州ピーナスライン茅野

道路事業功労者表彰

令和6年度 特定非営利活動法人すみれ会、小諸女性みちしるべの会、
広原財産区、福島グリーンランド保全の会、
龍江四区道路愛護会
令和7年度 木曾町木曾福島シニアクラブ連合会、
一般社団法人松本法人会波田部会青年部 7

ホームページ掲載のPDF版は上記に加え以下の内容を拡大して掲載しています

No25号で紹介した記事等の位置	W1	NEXCO 東日本 (長野管理、長野工事) の紹介	W4
国土交通省関東地方整備局長野国道事務所の事業紹介	W2	NEXCO 中日本 (飯田保全SS、松本保全SS) の紹介	W6
国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所の事業紹介	W3	長野県の高規格道路の整備状況	W8

PDF版は
こちら⇒





道路ネットワークの機能強化と国土強靱化の推進

長野県道路整備期成同盟会 会長 **依田 明善**

長野県の道路整備の促進を目的とする本同盟会の活動に対し、平素より格段の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

道路は、生産性を向上させ、活力ある社会や経済活動、豊かな生活や文化を支える最も基礎的かつ必要不可欠な社会資本です。

広大な県土と、厳しい自然環境を有する長野県では、人口減少や高齢化が進む中、安全で安心できる県民生活の実現、地域間交流の促進、地域の特性を生かした魅力あふれる地域づくりを進めるため、県土の骨格を形成する高規格道路から生活に密着した市町村道に至るまで、道路ネットワークを確実に構築していく必要があります。

また、気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化により県内でも令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨、令和3年8月豪雨により大きな被害を受け、令和6年能登半島地震など巨大地震の切迫性も高まる中、改めて信頼性の高い道路づくり、災害時におけるリダンダンシーの確保、フェーズフリーな仕組みが一層重要となっています。

さらに、最も基礎的な社会資本である道路を、良好な状態で次世代に引き継いでいくことが我々の責務であり、施設の長寿命化を図り、既存の道路を最大限に活用するため、適時適切な修繕等の老朽化対策を推進し予防保全型メンテナンスへ早期に転換していく必要があります。

このため、本同盟会では、地方創生及び国土強靱化を推進し、ストック効果を早期に発揮させるとともに、改正国土強靱化基本法に基づき令和7年6月に閣議決定された「第1次国土強靱化実施中期計画」を踏まえ、要望活動や広報活動に努めてまいりますので、引き続き御支援、御協力をお願いいたします。

時の話題

長野県建設部 道路建設課

緊急輸送道路ネットワーク計画及び道路啓開計画の見直し〈令和7年3月〉

令和6年能登半島地震を踏まえ、より実効性の高い道路啓開計画による、緊急輸送道路の早期確保を図るため、緊急輸送道路ネットワーク計画を抜本的に見直しました。

令和7年3月に長野県地域防災計画の変更と併せて緊急輸送道路を指定し、併せて、優先して道路啓開を行う路線の明確化、関係機関との連絡体制、情報共有方法を定めた道路啓開計画を策定しました。

●**緊急輸送道路とは：**

- ・災害直後から応急活動のために緊急車両の通行を確保すべき重要な道路

●**見直しの主なポイント：**

- ・災害時に優先的に実施すべき活動の観点から防災拠点の選定基準を整理、明確化
- ・基幹道路(高速道路や直轄国道など)から防災拠点までの接続ルート(ラストワンマイル)を追加指定
- ・上記を踏まえ、必要となる市町村道を追加指定
- ・防災拠点まで複数のルートが指定されていた区間は、災害に強い道路に一本化

●**緊急輸送道路の指定意義：**

- ・幅員の狭い区間の拡幅・バイパス化、橋梁の耐震化及び落石等危険箇所における対策事業の重点化
- ・災害時には、国の権限代行による道路啓開が可能
- ・電柱倒壊による道路寸断を防止するため、新設電柱の占用を禁止

第1次国土強靱化実施中期計画について (道路関係) ※令和7年6月6日閣議決定

気候変動に伴い激甚化・頻発化する気象災害、切迫する大規模地震や急速に進む施設の老朽化等への対応、災害に強い国土幹線道路ネットワーク等の構築と高規格道路ネットワークの対災害性強化や老朽化対策等の抜本的な対策など防災・減災、国土強靱化の取組の更なる加速化・深化を図るため策定されました。

●**計画期間：**令和8年度～令和12年度(5年間)

●**事業規模：**概ね20兆円強程度

●**主要施策(例)：**

- 道路ネットワークの機能強化対策
 - 高規格道路の未整備区間の解消、暫定2車線区間の4車線化、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道のダブルネットワーク強化等の推進
- 道路施設の老朽化対策
 - 予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、修繕が必要な道路施設の対策を集中的に実施
- 新たに追加された施策
 - 道路の雪寒対策等、道路(道の駅)における防災拠点機能強化、道路橋梁等の耐震機能強化 他

諏訪湖スマートインターチェンジの開通に寄せて



岡谷市長 早出一真

地域の念願でありました中央自動車道諏訪湖スマートインターチェンジが、昨年7月27日に開通しました。

地域の皆様をはじめ、関係する皆様のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

諏訪湖への新たな玄関口の誕生は、地域の皆様の利便性の向上のみならず、多くの観光客に利用いただいております。四季折々の景観や水辺空間を楽しめる公園を有する諏訪湖を中心として大きな賑わいを創出しています。

開通により生まれる人や物の新たな流れを、岡谷市がもつ様々な資源とつなげることで、魅力と活力あふれるまちづくりを力強く推進してまいります。



諏訪市長 金子ゆかり

諏訪の新しい玄関口となる諏訪湖スマートICの開通にあたり、関係の皆様をはじめ、地域の皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

諏訪は古くから湖と温泉に生まれ、交通の要衝として人と文化を結んできました。本スマートICの整備は、観光客の快適な来訪を促し、地元企業の物流効率や救急医療の質を高め、地域経済の活性化に直結するものです。さらに、リニア中央新幹線との相乗効果により利便性の向上も期待しています。

本スマートICが地域のシンボルとして愛されることを心より願いつつ、より一層魅力的な「高原湖畔都市」を目指して取り組んでまいります。



R7.7.27開通式



豊田小学校の合唱



諏訪清陵高校書道部

主な供用箇所一覧 (R6.12~R8.1)

供用日	路線名	市町村名	箇所名	延長 km	備考
R6.12.5	(国) 254 号	上田市	東内 (ひがしうち) ~ 西内 (にしうち)	1.9	全線開通 ①
R6.12.9	(国) 406 号	長野市	戸隠祖山 (とがくしそやま)	0.1	部分開通 ②
R6.12.11	市道若穂東 513 号線	長野市	若穂綿内 (わかほわたうち)	0.9	全線開通 ③
R7.1.31	市道岩下 54 号線	上田市	岩下 (いわした)	0.1	部分開通 ④
R7.2.21	市道 7-502 号線	飯山市	大塚 (おおつか)	0.1	全線開通 ⑤
R7.3.7	(主) 下仁田浅科線	佐久市	志賀拡幅 (しがかくふく)	0.5	全線開通 ⑥
R7.3.9	(主) 中津川田立線	南木曾町	田立大橋 (ただちおおはし)	0.3	全線開通 ⑦
R7.3.13	(国) 418 号	天龍村	神原 (かみはら)	1.0	事業完了 ⑧
R7.3.17	町道大下条 8・128 号線	阿南町	阿南町川田 (かわだ)、早稲田 (わせだ)	5.2	部分開通 ⑨
R7.3.25	市道村山八町線	須坂市	九反田町 (くたんだまち)	0.1	全線開通 ⑩
R7.3.31	村道 24・100・176・195 号線	泰阜村	稲伏戸、左京、平島田、田本	3.2	全線開通 ⑪
R7.4.16	(一) 村山綿内 (停) 線	須坂市	中島 (なかじま) ~ 福島 (ふくじま)	1.5	全線開通 ⑫
R7.5.13	市道広岡東通線	塩尻市	広丘野村 (ひろおかのむら)	0.3	全線開通 ⑬
R7.6.30	(一) 上今井洗馬 (停) 線	塩尻市	洗馬 (せぼ)	0.4	全線開通 ⑭
R7.7.9	市道渡場車屋線	伊那市	東春近車屋 (ひがしはるちかくるまや)	0.9	全線開通 ⑮
R7.7.27	中央自動車道	諏訪市・岡谷市	諏訪湖 (すわこ) スマート IC	—	全線開通
	(主) 諏訪辰野線	岡谷市~諏訪市	小坂 (おさか) ~ 有賀 (あるが)	1.4	全線開通 ⑯
	市道 33225 号線	諏訪市	豊田有賀 (とよだあるが)	0.6	全線開通
R7.9.18	村道 2127・3132 号線	川上村	原 (はら)	0.5	全線開通 ⑰
R7.10.21	(一) 有明大町線	松川村	神戸 (ごうど)	0.3	全線開通 ⑱
R7.11.16	(国) 148 号	小谷村	雨中・月岡 (うちゅう・つきおか) バイパス	2.0	全線開通 ⑲
R7.12.25	(都) 松本駅北小松線	松本市	県 (あがた)	0.2	事業完了 ⑳

(国)148号 小谷村 雨中・月岡バイパスの開通に寄せて



小谷村長 中村 義明

この度、国道148号雨中・月岡バイパスが完成し、開通式を迎えることができました。

平成23年の事業化決定から14年の歳月を刻んだ地域の切望する道路が、いよいよ利用できるようになりました。

この開通によりまして、雨中地区の住環境が格段に改善されることをはじめ、通行される皆様の交通環境についても、快適性の向上が図れるものと感じております。

また、この国道148号雨中・月岡バイパスの供用開始に伴い、沿線の整備計画の促進がさらに加速化し、「地域を育む道」そして「命をつなぐ道」が着実に進んでいくものと確信をしております。



雨中・月岡バイパス対策委員会
委員長 細澤 忠史 様

雨中地区住民は、これまで国道148号の通行車両による騒音や振動に悩まされており、四半世紀前から関係機関への要望や陳情を重ねて参

りました。

この度、多くの関係者の皆様のご協力・ご尽力のお陰で、地域が切望していた『雨中・月岡バイパス』が開通となり、これまでの取組みや活動が実を結んだと思うと感激に堪えません。



R7.11.16開通式

須坂長野東インターチェンジ周辺地区開発に伴う道路整備に寄せて



須坂市長 三木 正夫

須坂長野東インターチェンジ周辺地区開発に伴い整備を進めてまいりました総延長5.7kmの道路整備及び千曲川堤防改修と併せて拡幅整備された一般県道村山綿内停車場線の完成にあたり、ご協力をいただきました地権者の皆様、また、事業推進に多大なご尽力をいただきました長野県をはじめ関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

道路整備にあたっては大型観光集客施設出店による交通混雑を緩和するため、一般県道村山綿内停車場線と主要地方道長野須坂インター線を結ぶ市道福島東畑線をはじめ、長野電鉄旧屋代線廃線敷を活用した市内3か所目となるラウンドアバウト交差点を設置した市道村山八町線などの道路新設、及び既設市道の拡幅整備を実施しました。

この道路整備と共に実現した開発により、須坂市はもとより北信地域の生活利便性の向上が図られることは、広域的連携による観光振興や地域経済の活性化に寄与するものと期待しております。



ラウンドアバウト



福島町区長
丸山 悦雄 様

須坂長野東インターチェンジ周辺地区の開発による交通混雑時における集落内への車の流入が心配されましたが、悲願でもありました一般県道村山綿内停車場線のバイパス道路とも言える市道福島東畑線の整備などを行っていただいたおかげにより、気になる流入は殆どない状況です。

本事業にご尽力いただきました皆様方に、深く感謝申し上げます。



R6.4.26開通式

(国)418号 天龍村 福島トンネルの開通に寄せて



天龍村長 永嶺 誠一

一般国道418号「福島トンネル」が開通しました。ご協力いただいた地権者の皆様、また、事業推進に多大なご尽力いただいた長野県をはじめ関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

この事業は、令和2年1月に発生しました早木戸地籍の大崩落の復旧事業として、国の支援の下、崩落箇所をトンネルによりバイパス化する形で整備され、安心安全な通行が可能となり村民一同深く感謝しております。

国道418号は、リニア中央新幹線開業を見据えた南信地域の広域ネットワークとして、また三遠南信自動車道とのアクセスによる交流軸として、地域の産業経済の発展、観光の振興、生活文化の向上等に大変重要な役割を果たす道路です。

今後、更に国道418号の改良が進み地域の発展に繋がることが期待しております。



R5.4.28トンネル開通式



天龍村 福島地区
区長 熊谷 大喜 様

念願でありました国道418号福島トンネルが無事開通したことを、地域を代表して心よりお祝い申し上げます。このトンネルの完成により地域の安全性向上と交通の円滑化が前進し住民の生活はより良いものとなりました。本事業に携わっていただいた皆様には、深く感謝申し上げます。この新たな道が、信州の未来をさらに明るくするものとするを期待しております。



R7.3.13全線開通



村道の 供用開始にあたって

泰阜村長 横前 明

長年地域住民の悲願だった村道24号線（稲伏戸線）が、社会資本整備総合交付金事業を活用して拡幅改良工事を行い、このたび供用を開始しました。

急峻で狭隘な区間が続く当村にあって車は生活に欠かせない必需品で、今回の改良により通勤・通学等たいへん便利になりうれしく思っているところです。

また、村道195号線（正久保亀屋線）は、これまで地域で管理していた道路を公共性が高いと判断し、村道に格上げして村が管理することにしました。村道100号線（左京東線）や176号線（西の屋線）についても起終点等の変更など路線を見直し、改めて供用を開始しました。こうした道路網を改築することで地域がますます活性化することを期待するところです。

今後も更なる発展のため、地域の実状に合わせたインフラ整備を進めてまいります。



R7.3.31竣工



稲伏戸線

着工前



主要地方道中津川田立線

田立大橋の開通によせて

南木曾町長 向井 裕明

木曾郡南木曾町田立地区において坪川にかかる「田立大橋」が開通し、令和7年3月9日には記念式典が行われました。

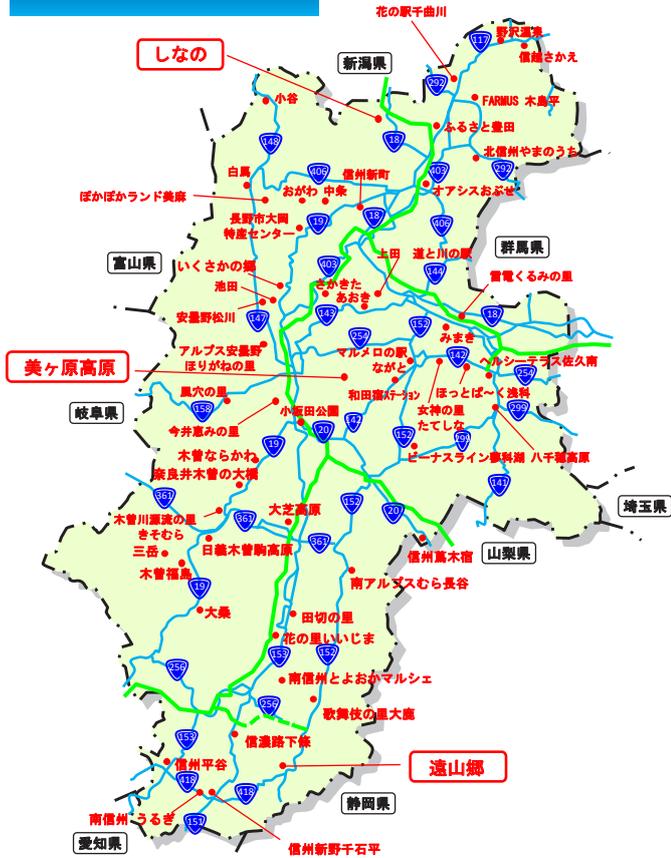
当日は天気にも恵まれ、渡り初めでは花馬祭りで活躍している「五宮号」が参加者を先導して橋を渡りました。

「田立大橋」の開通により、主要地方道中津川田立線の長野県側の整備が概ね完了してくる事からも、長野・岐阜の県境区間の幹線道路としてリニア中央新幹線の開業も見すえながら、地域の発展につながるものと期待しています。



R7.3.9開通式

道の駅の紹介



遠山郷 (飯田市)



露天風呂

遠州と長野県南信州を結ぶ広域観光の拠点として、道の駅「遠山郷」は2025年10月4日にリニューアルオープンしました。生まれ変わった施設は、以前より好評だった塩泉「かぐらの湯」の復活、地元食材のジビエ、アマゴなどを使った料理を提供する郷土レストラン「善き叶」、地元新鮮野菜や土産品を取り扱う農産物品販売処「吉丸屋」、足湯、広域観光案内所を配置し、遠山郷を心ゆくまで楽しめる施設として整備しました。

特に道の駅遠山郷を代表する「かぐらの湯」は含硫黄-ナトリウム-塩化物温泉でアルカリ性に富んでいてPHは9.0あり、しっとりとした泉質は「美人の湯」として親しまれています。道の駅遠山郷にお越しの際は、ご入浴してみたいはいかがでしょうか。

郷土レストラン「善き叶」では、遠山郷を代表するジンギスをふんだんに使用し、小さいお子様から大人まで愛される味を追求した秘伝のタレでご提供いたします。

農産物品販売処「吉丸屋」は、飯田下伊那の新鮮な農産物や名産品をはじめ、浜松市水窪地区の銘菓なども取り扱っています。加えて遠山郷オリジナル商品「遠山郷バーガー」なども販売していますので、旅の思い出にお買い求めください。

また観光案内所を館内に新設し、信州の南の玄関口として、伊那谷・木曾谷まで含めた広域観光案内を担いデジタルサイネージも活用して地域の情報発信も行っています。

三遠南信自動車道の開通を見据え、ますます盛り上がる信州の南の玄関口道の駅「遠山郷」へぜひお越しください。
<https://michinoeki-tohyamago.com/>



遠山郷バーガー



ジンギス炒め定食 (倍)

美ヶ原高原（上田市）

上田市ほか複数の市町にまたがる日本百名山・美ヶ原高原。観光道路「ビーナスライン」の終着点に位置し、北アルプス・浅間山などを一望できる絶景を楽しむことができます。



250点の現代彫刻を展示する美ヶ原高原美術館に隣接し、雄大な自然とアートが織りなす空間が広がっています。

令和6年度からは、長野大学の学生との協働による地域活性化プロジェクト、令和7年度からは、上田駅からの直通観光バス運行が始まっており、美ヶ原に新しい風が入り始めています。

自然とアートが織りなす非日常空間に、ぜひお出かけください。

HPアドレス：<https://m-utsukushigahara.jp/>



観光バスチラシ



長野大学学生作成ポスター

しなの（信濃町）

黒姫山と妙高山を間近に望む、妙高戸隠連山国立公園のビュースポットにて、北信濃の自然に育まれた自慢の逸品を取り揃えています。おすすめは職人が毎朝手打ちするそばや、館内の牛乳工場から直納される、しぼりたて牛乳を使ったソフトクリームやヨーグルトです。



地場産品直売所「いっさっさ」では、信濃町の豊かな自然条件と地元農家さんのこだわりが育む新鮮な朝採り野菜を販売してまいります。春には山菜やルバーブ、花苗、そして夏には信濃町特産の甘いとうもろこしや瑞々しいトマトをはじめとした夏野菜、秋には新そば&新米、冬には豪雪地帯信濃町ならではの雪中野菜など季節毎に旬の農産物を販売いたします。

HPアドレス：<http://f-tenbou.com/>



日本風景街道の活動状況

千曲川・花の里山風景街道

令和6年度 関東優秀活動賞（地域活性化への寄与部門）受賞

活動名：フラワーロード・ガーデン事業

活動内容の紹介

千曲川沿いの国道117号の一部を占用し、春の菜の花、初夏から初秋にかけての一年草の植栽とキバナコスモスの育成。来春に向けての種まきと、一年を通して活動しています。



千曲川・花の里山風景街道 活動の様子

信州ビーナスライン茅野

令和6年度 関東優秀活動賞（特別賞）受賞

活動名：信州ビーナスライン輝く道づくり

活動内容の紹介

ビーナスラインを「日本一きれいな道」にするために、沿線の草刈りやゴミ拾い等の環境整備美化活動に取り組み道路施設の延命化を図るとともに、生活道路や観光道路として、更に発展していくよう活動しています。



信州ビーナスライン茅野 活動の様子

「千曲川・花の里山風景街道」「信州ビーナスライン茅野」の他にも長野県内で様々な取り組みが行われています。長野県HP <https://www.pref.nagano.lg.jp/michiken/infra/doro/joho/kaido12.html> にて詳しく掲載しておりますのでご覧ください。

長野県道路整備期成同盟会総会（R7.8.29開催）において、令和6・7年度の道路事業功労者表彰を行い、令和6年度は5団体、令和7年度は2団体が受賞されました。

令和6年度



長野県道路整備期成同盟会 第78回総会

小諸女性みちしるべの会様

（小諸市）

平成18年から、国道18号小諸市平原から三和までの沿線の空き缶、ゴミ拾い等を実施し、国道の美化活動を行っています。

福島グリーンランド保全の会様

（伊那市）

平成27年から、国道153号、主要地方道伊那辰野停車場線との交差点から天龍橋までの沿線のゴミ拾い、草刈り、除草剤の散布、不法投棄の収集等、維持管理美化活動を行っています。

特定非営利活動法人 すみれ会様

（南牧村）

平成19年から、国道141号南牧村市場坂及び森下待避所から海尻洞門までの沿線の空き缶、ゴミ拾い等を実施し、地域の環境整備活動を行っています。

広原財産区様

（富士見町）

平成16年から、一般県道富士見原茅野線沿線の草刈り、側溝清掃、ゴミ拾いを年2回実施し、地域の環境整備に大きく貢献した活動を行っています。

龍江四区道路愛護会様

（飯田市）

平成23年から、一般県道米川飯田線の龍江四区上尾林地籍から安戸地籍区間の草刈り、支障木の伐採、側溝清掃、草花の植栽、ミニパークの手入れ等景観の整備に努めています。

令和7年度



長野県道路整備期成同盟会 第78回総会

木曾町木曾福島

シニアクラブ連合会様

（木曾町）

令和2年から木曾川右岸を走る町道代官通り線の木曾郡民会館から行人橋までの約400m区間の歩道や道路脇の雑草の抜き取り、石垣を覆う雑木を伐採するなど、毎年度、水無神社例大祭前に奉仕活動を実施しており、生活道路、観光道路である町道の維持や環境美化活動を行っています。

一般社団法人 松本法人会

波田部会青年部様

（松本市）

平成8年から、新学期を迎える子どもたちが安全に学校へ通えるように毎年3月に国道158号沿線7km区間及び県道25号沿線4km区間の通学路のカーブミラーをきれいにする道路環境美化作業を継続して行い、地域の環境整備に大きく貢献した活動を行っています。

事務局だより

以下の行事を行いました。
ご協力ありがとうございました。

総会 (R7.8.29)



長野県道路整備期成同盟会 第78回総会

要望活動 (R7.11.5)



後藤衆議院議員



国土交通省 廣瀬技監



国土交通省 富山官房審議官

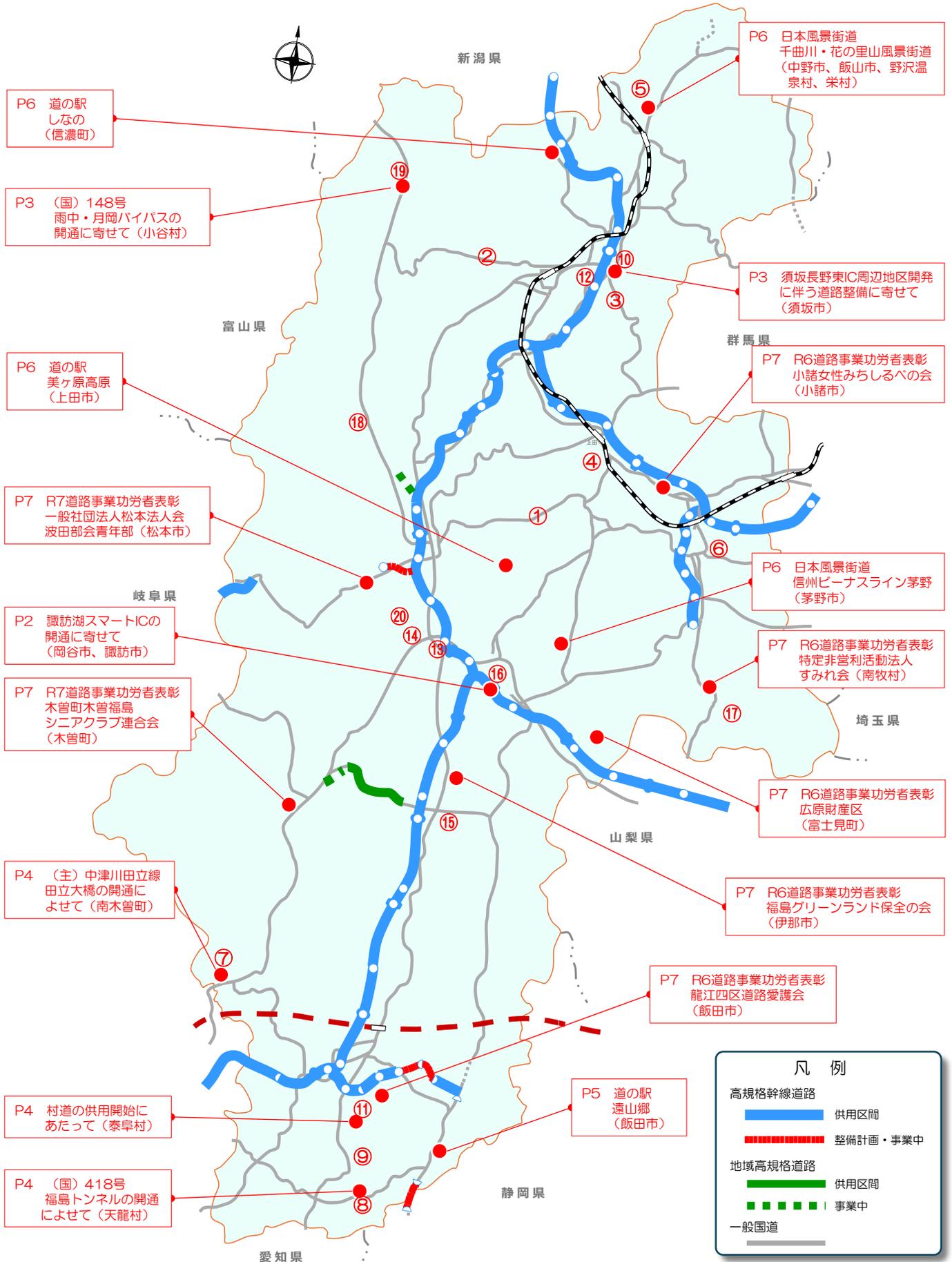


財務省

※表紙写真提供：諏訪湖SIC関連工事施工業者の株岡谷組様

No25号で紹介した記事等の位置

※マル番号は、「P2 主な供用箇所一覧表」の番号



東日本高速道路株式会社(NEXCO東日本) 長野管理事務所・長野工事事務所の紹介

NEXCO東日本 <https://www.e-nexco.co.jp/>

NEXCO東日本の概要

日頃より当社の活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。NEXCO東日本は、長野県の社会経済を支える高速道路、すなわち「信州のみち」の管理・建設を担っています。



高速道路等	営業延長	3,943.0km	令和7年4月1日現在
	インターチェンジ	446ヵ所	令和7年4月1日現在
	スマートIC	68ヵ所	令和7年4月1日現在
	通行台数	302万台/日	令和6年度実績
	営業収入	22.9億円/日	令和6年度実績
休憩施設	建設延長	84.7km	令和7年4月1日現在
	サービスエリア・パーキングエリア	329ヵ所	令和7年4月1日現在
	店舗総売上額	1,744億円	令和6年度実績

日常の安全・快適を守る「長野管理事務所」

長野管理事務所は、上信越道(松井田妙義IC～信濃町IC間)および長野道(安曇野IC～更埴JCT間)を所管し、お客さまが24時間365日、安全・安心・快適に高速道路をご利用いただけるよう、日々の維持管理業務を担っています。

主な業務は、路面の補修、橋梁やトンネルなどの点検・補修、路面清掃、植栽管理など多岐にわたります。特に長野県特有の厳しい冬期においては、除雪車や凍結防止剤散布車を駆使し、昼夜を問わず雪氷対策作業にあたり、安全な交通の確保に全力を注いでいます。

未来へつなぐ事業を進める「長野工事事務所」

長野工事事務所は、長野管理事務所の所管区間に加えて上信越道(富岡IC～松井田妙義IC間)を工事エリアとし、リニューアル(大規模更新・修繕)やスマートIC整備を担当しています。管内路線は、トンネル・橋梁が延長の約4割を占め、構造物の老朽化対策が重要となっています。



長野工事事務所の管轄延長 190km

リニューアルの主な取組み

- 床版取替**：寒冷や凍結防止剤の影響で損傷した橋梁床版を、高耐久のプレストレストコンクリート床版へ取替(和美沢橋、五常橋、滝ノ沢橋)
- トンネル補修**：地圧による「盤ぶくれ」対策として、コンクリートのインパートを設置しトンネルの安定性を向上(一本松トンネル、関伽流山トンネル)
- 土構造物対策**：落石・地すべりの恐れがある箇所での大規模な対策(北野牧地区の落石対策、蓬平地区の地すべり対策)

新設・地域連携

スマートIC等：

令和5年12月に筑北スマートIC開通。現在、(仮称)若穂スマートIC、(仮称)屋代スマートIC、(仮称)安曇野北ICでは、調査・設計を進めており、今後工事を実施する予定です。地域の暮らしと経済の活性化に寄与します。
※建設中のIC名称は全て仮称



安全・品質・理解促進への取組み

工事に伴い車線規制・対面通行などでご不便をおかけしておりますが、工事の必要性をご理解頂けるよう、周知に努めています。

具体的には、現場見学会や地域イベントでの広報、SDGsにも配慮し、使用済横断幕を活用したバッグへのアップサイクルなどを行っています。

また、建設DXを積極的に活用し、安全・品質・施工効率を高め、信州の大切な道を未来へ確実に引き継いでまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



※R6.12.7放送

NHK解体キングダム撮影風景(R6.6.24 北野牧工事)⇒

NEXCO東日本長野県内の仕事

**長野工事事務所
Renewalの仕事**

**新設・地域連携
【スマートIC等】**

**土構造物対策
【地滑り対策】**

トンネル補修工事

床版取替工事

**土構造物対策
【落石対策】**

保守点検作業

道路清掃作業

除雪作業

信濃町 上信越道 (仮称)若穂スマートIC 長野 (仮称)屋代スマートIC 更埴JCT 坂城 蓬平地滑り対策 一本松トンネル 長野道 五常橋、滝ノ沢橋 (仮称)安曇野北IC 安曇野 長野道 (NEXCO中日本管理) 松本IC 佐久小諸 JCT 佐久 関伽流山トンネル 和美沢橋 北野牧落石対策 上信越道 松井田妙義 富岡 八千穂高原 (国土交通省管理) 中部横断道

中日本高速道路株式会社(NEXCO中日本) 飯田保全・サービスセンターの紹介



■高速道路リニューアルプロジェクト

老朽化した道路構造物の更新事業を実施中

高性能床版防水の施工
水、塩化物がコンクリート床版に透過するのを防止し、劣化の進行を抑えるために、防水層に高性能床版防水を施工します。

桁補強
耐久性を高めるために、桁に補強材を取り付けます。

PCプレストレストコンクリート橋におけるPC鋼材の腐食
PC鋼材は、コンクリート内部に埋め込まれていますが、コンクリートが劣化すると、鋼材が腐食し、橋の耐久性が低下します。

床版の取替
耐久度の高いコンクリート床版に取替えます。

鋼装部品の疲労破壊
鋼装部品の疲労破壊を防止するために、鋼装部品の交換を行います。

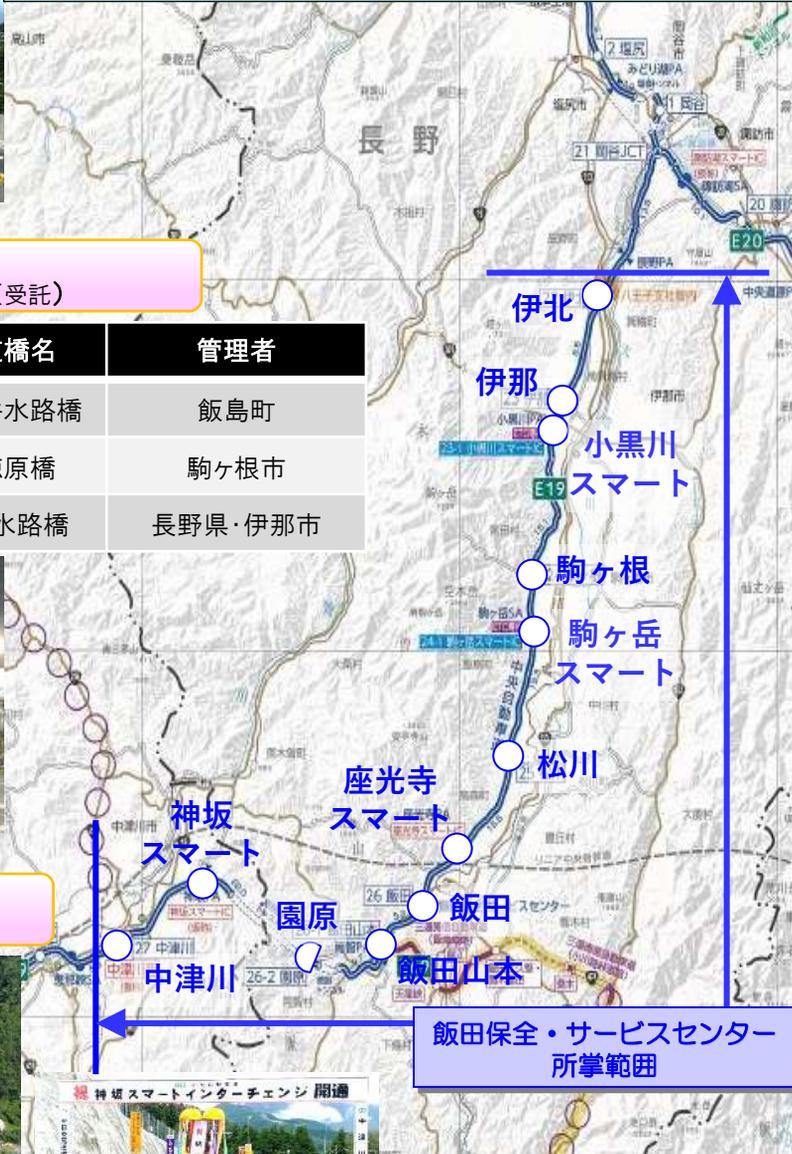
シー内の空間に、グラウトを再注入し耐久性を高める
PC鋼材とコンクリートとの間に空隙が生じると、耐久性が低下します。グラウトを再注入することで、耐久性を高めます。

損傷した路盤を高耐久路盤に変更+アスコン層の厚を増加
損傷した路盤を高耐久路盤に変更し、アスコン層の厚を増加することで、耐久性を高めます。



床版取替状況 (2025湯川高架橋④)

【所掌範囲】中央自動車道 伊北IC～中津川IC間(92.87km)
(長野県 75.59km 岐阜県 17.28km)



■跨道橋撤去: 2025年7～11月

中央道を夜間通行止めし、跨道橋の撤去を実施(受託)

時期	区間	跨道橋名	管理者
7.4～5	駒ヶ根IC～松川IC	一番井水路橋	飯島町
9.28～30		大徳原橋	駒ヶ根市
11.8～9	伊那IC～駒ヶ根IC	小沢水路橋	長野県・伊那市



跨道橋撤去状況 (大徳原橋)

■神坂スマートIC: 2025年9月13日開通

神坂PAに併設型のスマートICが開通



開通式

中日本高速道路株式会社(NEXCO中日本) 松本保全・サービスセンターの紹介

■松本保全・サービスセンターの概要

維持管理と建設工事を実施しています

松本保全・サービスセンターは、中央自動車道、長野自動車道、中部縦貫自動車道(安房峠道路)の長野県・岐阜県・山梨県の3県11市町村を通過する総延長85.8kmの管理と、長野自動車道 松本ジャンクションの建設事業を担当しています。

また、管内の高速道路の休憩施設は、サービスエリア4箇所、パーキングエリア6箇所があります。

■主な大規模更新・修繕事業の概要

【所掌延長】(2025年12月末現在)

道路名	区間	供用時期	供用期間	延長
中央自動車道	小淵沢IC ~ 伊北IC	1981年 ~	44年	47.0 km
長野自動車道	岡谷JCT ~ 岡谷IC	1986年 ~	39年	3.7 km
	岡谷IC ~ 安曇野IC	1988年 ~	37年	29.5 km
安房峠道路	中ノ湯IC ~ 平湯IC	1997年 ~	28年	5.6 km
管理総延長				85.8 km

岡谷トンネル覆工補強工事

安房峠道路

岡谷高架橋改良工事

北真志野第一高架橋4橋床版更新工事

花岡第二高架橋床版取替工事

諏訪湖スマートIC (2025.7.27供用開始)

下原山橋架替工事

長野県の高規格道路の整備状況(R7)

松本系魚川連絡道路(事業者:長野県)

- 安曇野道路
 - ・調査設計を実施中
- 現道活用区間
 - ・立体交差・追越し区間の構造検討、関係機関との協議実施中
- 大町市街地区間
 - ・最適ルート帯を発表(R6.1)
 - ・設計を実施中

(一般国道148号(事業者:長野県))

- 小谷村雨中バイパス(R7完成予定)
- 白馬村白馬北工区の整備推進
- 塩水工区の整備推進

中部縦貫自動車道

- 松本波田道路(事業者:国土交通省)
 - ・H26年度から用地買収実施中
 - ・R2年度から工事実施中
- 波田～中ノ湯間(基本計画区間)
 - ・R2.7.31 第1回整備検討会(整備方針)
 - ・R4.6.15 第2回整備検討会(課題の整理)

(一般国道158号)

- 奈川渡改良(事業者:国土交通省(権限代行))
 - ・R5～ 新入山トンネル着手
- 狸平工区の整備推進

伊那木曾連絡道路(事業者:長野県)

- 姥神峠道路(延伸)
 - ・調査設計・工事を実施中

上信越自動車(事業者:NEXCO東日本)

- 信濃町IC～上越JCT間の4車線化事業
- 令和元年12月5日 全区間4車線化完成

上信自動車(事業者:長野県)

- 県境部
 - ・R元からルート検討に向けた調査を群馬県と合同で実施
 - ・国へ権限代行による整備を見据えた直轄調査着手を要望中

中部横断自動車道

- 長坂～八千穂間(事業者:国土交通省)
 - ・H30.7 長野県区間に係る計画調整会議でルート帯案及びIC概略位置を決定
 - ・R2.5 環境影響評価方法書の手続き完了
 - ・R5.7 ルート(事業者予定者案)を県へ送付
 - ・R5.10 長野県区間の都市計画原案説明会
 - ・R6.2 長野県区間の都市計画原案公聴会

三遠南信自動車道(事業者:国土交通省)

- 飯喬道路
 - ・3工区(飯田上久堅・喬木富田IC～喬木IC)橋梁工事・トンネル工事実施中
- 青崩峠道路
 - ・H31.3 トンネル本坑掘削着手
 - ・R7.3 青崩峠トンネル(仮称)工事完成式工事実施中

(一般国道152号(事業者:長野県))

- 現道活用区間
 - ・小嵐バイパスの整備推進

スマートインターチェンジ			
名称	路線名	設置主体	供用年月
【供用中】			
小布施	上信越自動車道	小布施町	H18.10
嬬捨	長野自動車道	千曲市	H18.10
佐久平	上信越自動車道	佐久市	H19.4
梓川	長野自動車道	松本市・安曇野市	H22.11
小黒川	中央自動車道	伊那市	H29.9
駒ヶ岳	中央自動車道	駒ヶ根市	H30.3
座光寺	中央自動車道	飯田市	R3.3
筑北	長野自動車道	筑北村	R5.12
【事業中】(若穂及び屋代は仮称)			
諏訪湖	中央自動車道	岡谷市・諏訪市	R元～R7
若穂	上信越自動車道	長野市	R2事業化
屋代	上信越自動車道	千曲市	R5事業化

凡例

- 高規格幹線道路
 - 供用区間
 - 整備計画・事業中
 - 基本計画
- 地域高規格道路
 - 供用区間
 - 事業中
 - 計画中
- 構想路線
- 一般国道

